

前芝中学校通信

～校長室の窓から～

豊橋市立前芝中学校

第60号

H27.12.22

努力と感謝の冬休みに

～ 前芝中の生徒であることを自覚して ～

何も咲かない冬の日
下へ下へと根を伸ばせ
やがて大きな花が咲く

本日の「まとめの会」では、各学年の代表が、今までの振り返りと来年の抱負を立派に発表してくれました。校長からは上の言葉の話をしました。特に3年生にとっては、最後の追い上げの時期です。春に大輪の花を咲かせられるよう、惜しみない努力をすることを、家庭や学校で支援していきたいと思えます。

冬休みは、日本に受け継がれてきている伝統行事においても、家族への恩返しができる機会が多くあります。日ごろの感謝の気持ちを、子どもたちが言葉や行動で示す姿を楽しみにしています。また、子どもたちにはいつも『前芝中学校の一員』としての自覚のある行動を期待し、冬休みを健全に過ごしてほしいと考えます。

全校道徳

12月14日(水) 第1限

12月4日からの人権週間では、朝会での校長の話や、全校生徒による

「いじめ防止標語づくり」をしました。さらに、14日の道徳の時間には、全校でいじめ防止について考えました。作中先生のお話の後、DVD視聴で具体的な場面について学びました。先生たちによる劇(ロールプレイ)では、周りの人の言動で、いじめが進むのか、防止できるのかを、具体的に学ぶことができました。

前芝中学校には、本人がいじめをしようと思わなくても、悪ふざけをしてそれがいじめにつながってしまったり、じゃれあっているうちに相手が嫌がる言動をして傷つけてしまったりするという事例があり、指導をしています。今回は、全校でいじめについてしっかり向き合って考えるために、この全校道徳を行いました。裏面に、本授業実施後の子どもたちの感想を載せました。ご覧ください。また、何か心配なことがありましたら、遠慮なく学校や担任までお知らせください。

- ① 道徳教育推進指導教諭のお話
- ② DVD視聴
『いじめと戦おう！
～もしもあの日に戻れたら～』
- ③ 先生たちによる劇
- ④ 感想文の作成



1年出前講座【やさしさを育てよう】

～認知症の方への対処法から学ぶこと～

11月13日(金) 第5限

保健主事の伊原先生と養教の田中先生が、市役所長寿介護課の方、地域包括センター「みのり」の職員の方と準備を進め、子どもたちは事前学習のもと、出前講座を受けました。

1年生の先生による劇や「みのり」の職員の方から対応方法について学んだ後、認知症の方のDVDを視聴しました。

生徒たちは、それぞれ自分なりに、認知症への理解や、やさしさについて心に刻んだことも多かったと思います。

(詳細は11月30日発行「ほけんだより」をご覧ください)

12月20日(日)

総合体育館で「三遠卓球大会」が開催され、本校卓球部が24校中3位に入賞しました。三河や静岡西部地区の強豪クラブチームも参加した中での素晴らしい成績でした。初主監督の河合泰先生は「日頃から真面目に練習してきた成果」と生徒たちの努力をほめていました。1年生も好試合をしました。

- ・ DVD を見て、いじめられていた人は**表には出さないけれど、苦しんでいる**と知って、やっぱりいじめはしてはいけないと思いました。いじめは周りにいる人たちも関係していて、**その人たちだけの問題ではないので、みんなで考えないといけない**と思います。(1年女子)
- ・ 私はいじめを見たりいじめられたりしたとき、いじめをしている人をどうにかしようとするけれど、**周りにいる人たちでいじめができる環境ができて**いると知り、驚きました。(1年女子)
- ・ DVD ではいじめられる人が変わって行って、周りの人もやし立てることもなくなったけど、**いじめられている人が変わるというのは実際は難しいことだ**と思います。だから、**周りの人から変わっていくことが大切だ**と思いました。(2年女子)
- ・ なるほどと思う DVD でした。僕はいじめに便乗してしまいやすいので、**冷静になって、「今、自分はどうするべきなのか」と考えて行動**したいです。(2年男子)
- ・ DVD を見ていじめられている人は**こんなにも辛いんだな**と思いました。私も軽いいじめみたいなものを見るけれど、その時本人は**一緒に笑っているからいいのかな**と思ってしまいました。いじめが止められないのは**周りの人が許してしまうから**だと分かりました。私はその立場になることが多いので、これからは**いじめている人に注意する**ようにしたいです。(2年女子)
- ・ いじめられている人はとてもダメージを受けていることが分かりました。なので、僕も悪口を言わないようにしたいと思います。(2年男子)
- ・ DVD を見て、**あそこまでいじめはないけど、悪ふざけでやっているのはある**ので、周りの人が注意すれば**いじめをする人も空気を読んで止める**ということが分かりました。いじめの中心人物になる人は多くないので、**周りの人が一緒になってしなければいい**と思いました。(2年男子)
- ・ いじめている人は少しでもうけると得意な顔をしてやり続け、周りの人も笑っていることはあることだと思いました。いじめを止めたり、いじめられている人に声をかけたりするのは**勇気があることだ**と思うけど、**そういう勇気が大切だ**と思いました。(3年女子)
- ・ DVD を見て、いじめている人たちは、周りが楽しそうにしていたら楽しくてまたいじめたりしていたけど、**周りがいじめられている人を見てこれはおかしい**と思い、**周りがいじめている人に注意し、いじめられていた人に優しい言葉をかけてあげたりする**といじめは少なくなると思いました。(3年男子)
- ・ DVD を見て、**いじめについてよく考えることが**できました。いじめをしようとしている人が DVD を見たことで変わるといいと思いました。僕は**いじめている人を見たら、見て笑うのではなく、とりあえずおかしいという目で見**るようにしたいです。(3年男子)
- ・ 周りの人が「**そんなこと言うなよ!**」などと言うのも、とても大切だと思いました。(3年女子)
- ・ 私は入学してからずっとあまりいじめを見ていないと思っていましたが、DVD や先生の話聞いていて、私が気付かなかっただけで**いじめについてつながるようなことが起こっていた**ことに気がきました。私もこれから周りにいる人として気を付けて行動していきたいです。(3年女子)

【1年生出前講座の感想より】

- ・ 認知症になったら「自分の財布をあの人が盗んだ」など、人を疑うような感情が出てくるんだなと思いました。そんな時は怒らず、やさしく言ってあげるのがいいんだなと思いました。
- ・ 認知症の人にも、そうじゃない人にも優しく接することがよいことが分かりました。
- ・ 家にも祖父母がいます。そして、今日の授業で接し方などいろんなことを学びました。もし祖父母が認知症になってしまっても、動揺せず相手ができそうです。町とかでそういう老人に会っても対応して安心させてあげられたらなと思いました。
- ・ 認知症になると当たりがきつくなってしまうけど、優しく接してあげることが大切だということが分かりました。同じことを何回も言われても優しく接することも大切だということも分かりました。

